

＜一般委託＞

「矢崎千代二展」会場施工業務委託(一般委託)仕様書

「矢崎千代二展」会場施工業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	矢崎千代二展(会期:平成30年11月17日～12月24日)での作品展示のための会場を設営するとともに、会場誘導のための案内、展覧会告知の看板などを制作、設置を行う。展覧会終了後の撤去業務を含む。
2	履行期間	契約日から平成30年12月28日(金)
3	施行場所	横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	作業に必要な用具類を持参すること。 作業で発生した残材等の不用品は、請負側の責任において搬出し、処理すること。また作業終了後は、後片付けおよび清掃を行うこと。 作業時間は原則として各日とも9:30～12:30とするが、開館時間外に行う業務が含まれる(別紙仕様書を参照)。 設置・設営位置などの詳細は担当者と打ち合わせの上、決定する。
6	資格要件	本業務履行については、下記の資格を有すること。 平成25年4月1日以降に、公立であるか私立であるかを問わず美術館との契約において元請けとして、会場面積600平方メートル以上の美術展の会場施工業務契約を締結し、完了した実績があること。 この実績を証明するため、当該契約書及び仕様書の写し(当該履行内容を記載した箇所)、並びに会場面積を確認できる図面等の資料を入札参加申請書提出期間内にファクスで送信すること(FAX046-828-3839)。送信しない場合は、入札に参加できない。
7	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
8	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
9	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
10	監督員連絡先	美術館運営課 沓沢 TEL:046-845-1212/FAX:046-845-1216

＜指示又は希望事項＞

グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いします。</p>
----------------------------------	---

「矢崎千代二展」会場施工業務委託仕様書

- 1 件名 「矢崎千代二展」会場施工業務委託
- 2 場所 横須賀美術館
- 3 会期 平成30年11月17日～12月24日
- 4 作業日程 施工（業務1） 平成30年11月5日（月）の18:30～20:00  
 施工（業務2, 5, 10） 平成30年11月9日（金）～13日（火）のうち土日を除く1日  
 納品（業務3, 4, 6～9） 平成30年11月13日（火）まで  
 撤去・原状回復（業務11, 13） 平成30年12月24日（月・休）の18時以降または25日（火）9:30まで  
 廃棄・壁補修（業務12, 14） 平成30年12月26日（水）～28日（金）のうち1日

※いずれも原則として、9時～17時までを作業時間とする。ただし、作業が時間外となる場合は、その費用を見込むこと。

5 業務内容

(寸法はすべてmm表示) 数量

1 屋内看板 1枚

寸法	t10mm、貼付範囲H1,000×W2,000 30文字程度(展覧会名、会期など)の切り文字
仕様	受付カウンター背面の既存壁に切り文字を貼る。 原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。 色は指定色あり。 開館時間外(平成30年11月5日(月)18:30～20:00)に文字の貼り付け作業を行うこと。 A4(210×294)程度の「予告」表示パネル(スチレンボード製)の制作・設置を含む。「予告」表示パネルについては開会後容易に取り外せるよう、ピン打ちのみで設置し、接着剤等は用いないこと。 会期終了後は撤去し、壁の損傷(ピン穴、接着剤など)について補修を行うこと。

2 入口バナー 1枚

寸法	H450×W2400 詳細は別紙図面を参照
仕様	美術館正面入口外の底部分に掲示するため、展覧会名と入口を指示するバナーを制作する。 原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。 屋外用シートの両面にインクジェット出力(4色)。会期中風雨や日光によって変質しないこと。 上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための角パイプ(20×20mm、美術館より貸与)を通すこと。 結束バンド等(白色)により、角パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。
設営場所	美術館正面入口外の底部分 取り付け位置の高さ約3m

3 あいさつパネル(大) 2枚

寸法	H900×W600
仕様	スチレンボードにインクジェット出力(1色) データ渡しとし、デザインレイアウトを起こし、校正は3回行う。

4 肖像写真パネル 1枚

寸法	H900×W600
仕様	スチレンボードにインクジェット出力(1色) データ渡しとし、デザインレイアウトを起こし、校正は3回行う。

5 年譜・地図シート貼付 1式

寸法	(年譜) H900×W6000 / (地図) H900×W2000
仕様	再剥離可能なシートにインクジェット出力(4色)し、指定する壁面に貼付す原稿(テキスト、図版)はデータ渡しとし、デザインレイアウトを起こし、校正は3回行う。 デザインには地図のトレース作業を含む。

6 解説パネル(中) 10枚

寸法	H515×W360
仕様	スチレンボードにインクジェット出力(1色) データ渡しとし、デザインレイアウトを起こし、校正は3回行う。

7 キャプション(大) 140枚

寸法	H130×W185mm
仕様	スチレンボードにインクジェット出力(1色)。 データ渡しとし、デザインレイアウトを起こし、校正は3回行う。

8 キャプション (小) 10枚

寸法	H100×W150mm
仕様	スチレンボードにインクジェット出力(1色)。 データ渡しとし、デザインレイアウトを起こし、校正は3回行う。

9 バックパネル 20枚

寸法	H750×W900mm
仕様	額装作品の背面に取り付けるバックパネル。 30～40mm角程度の角材で木枠を組み、表面に厚さ9mmのベニヤ板を張る。 反り防止のため太鼓張りとするが、裏面に張る板については9mm未満でも可とする。 表面および側面は指定色の経師で仕上げる。用いる紙はサンプルを提示した上で、担当者と協議の上決めること。

10 のれんの製作・設置 1ヶ所

寸法	H2500×W3000mm
仕様	遮光のため展示室3の出口にのれんを設営する。 遮光性のある色の薄い布地(防災品)を使用し、1ヶ所ないし2ヶ所に下から上に向けて1500mmの切れ込みの入った形に仕上げる。 裁断した辺については、ほつれ止め加工を施すこと。 会期中に外れないよう確実に取り付け、かつ会期終了後には原状回復すること。

11 看板・バナー類の撤去・廃棄 1式

内容	業務1, 2, 5で設置した屋内看板、入口バナー、出力シートを撤去・廃棄する。
仕様	撤去後の壁面は、接着剤汚れ、ピン穴などが見られないように補修すること。

12 パネル・キャプション類の撤去・廃棄 1式

内容	業務3, 4, 6～9で製作したパネル・キャプション類を持ち帰り、廃棄する。
----	--

13 のれんの撤去・廃棄 1式

内容	業務10で設置したのれんを撤去・廃棄する。
仕様	撤去後の壁面は、接着剤汚れ、ピン穴などが見られないように補修すること。

14 壁の補修 1式

内容	作品を撤去した後の、穴、汚れなどが目立たなくなるよう補修を行う。必要に応じてパテ埋めを行ったうえで塗装すること。該当箇所は約800箇所。補修する箇所は、基本的にクギ穴等が生じた部分であるが、展示期間中に発生した汚れ等も含む。使用する塗装は日本塗装N-95(日本ペイント・N-60・エコフラット・ツヤ消し)とする。
場所	展示室1～3、ギャラリー1・2

15 その他

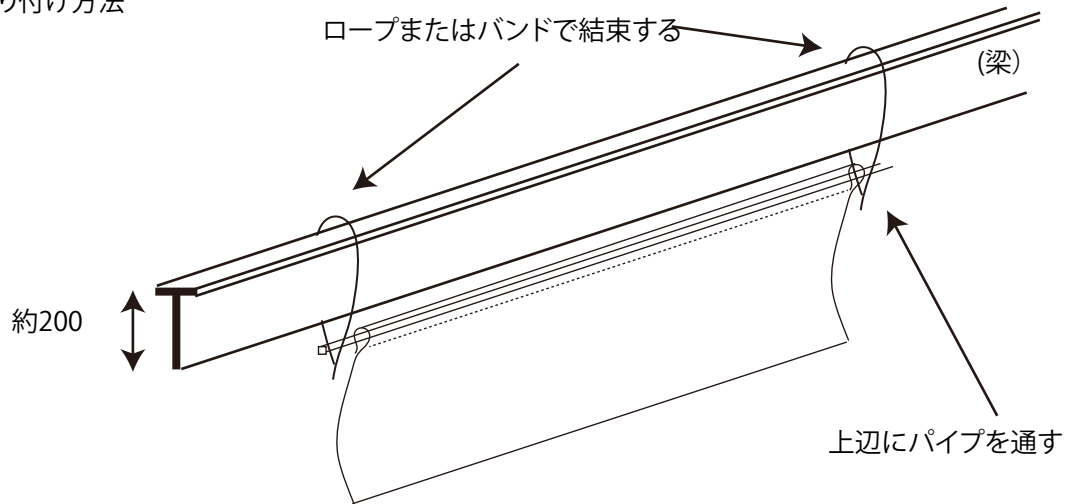
<p>(1) 造作物などに関しては、改善点などある場合は提案し、施工図を提出の上、提案担当者との協議の後製作すること。</p> <p>(2) 展示工作作業監督者(責任者)を指名し作業期間中は作業場所に常駐させること。</p> <p>(3) 作業の範囲は、該当する箇所の造作物の制作、設置と撤去とする。</p> <p>(4) 作業に必要な機械、工具およびワイヤー、養生テープなど資材は全て持参し、搬入すること。</p> <p>(5) 作業期間中は、指定場所以外における火気の使用を禁止する。</p> <p>(6) 検査をおこなう時は、当該検査に立会い、不備な箇所は直ちに手直しを行うこと。</p> <p>(7) 作業に発生した残材等の不要品は、請負側の責任において搬出すること。また、前回展覧会で設営した壁を撤去する際に発生した残材等についても、搬出すること。</p> <p>(8) 作業終了後は、後片付け及び清掃を行うこと。</p> <p>(9) 接着剤は環境対応型のもを使用すること。</p> <p>(10) 現地確認希望の場合は、美術館運営課にFAXで申し込むこと。</p> <p>(11) その他不明な点は、当館担当者の指示によるものとする。</p>	
--	--

## 別紙図面

### 仕様2 入口バナー

- バナーを製作し、美術館正面入口外の底部分に設置する。
- 上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための角パイプ(20×20、支給)を通すこと。
- 結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。

#### 取り付け方法



#### 取り付けイメージ

